

調査計画

1 調査の名称（☐特定一般統計調査 ☒その他の一般統計調査）

大学・短期大学・高等専門学校における学生のキャリア形成支援活動実施状況等調査

2 調査の目的

大学等における学生のキャリア形成支援活動の実施に関する各種データを収集し、学生のキャリア形成支援活動のより一層の推進・普及に関する施策の企画・立案等を行うための基礎資料を得ることを目的とする。なお、本調査における学生のキャリア形成支援活動の定義は別紙参照。

3 調査対象の範囲

（1）地域的範囲（☒全国 ☐その他）

（2）属性的範囲（☐個人 ☐世帯 ☒事業所 ☐企業・法人・団体 ☐地方公共団体 ☐その他）

大学・大学院、短期大学、高等専門学校

4 報告を求める個人又は法人その他の団体

（1）報告者数

大学・大学院810校、短期大学300校、高等専門学校58校 計1,168校

（2）報告者の選定方法（☒全数 ☐無作為抽出（☐全数階層あり） ☐有意抽出）

令和5年度の学校基本調査の調査対象名簿を母集団とし、全数を報告者とする。

5 報告を求める事項及びその基準となる期日又は期間

（1）報告を求める事項

基本データ（単位数、必修選択、キャリア形成支援活動の類型、実施形式、国内・海外）、学年等別参加学生数、実習月、実習期間、実習地域、海外でのキャリア形成支援活動の実習国名、報酬の有無等

〔集計しない事項の有無〕 ☐無 ☒有

基本情報（学校種、学校名、担当部署、担当者名、連絡先TEL、連絡先（e-mail））、学校名、学部名・研究科名、学科名・専攻名、授業科目名については、報告者における調査集計作業を円滑にすること又は回答状況の確認や督促・疑義照会の際に用いるものであり、集計は行なわない。

（2）基準となる期日又は期間

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

6 報告を求めるために用いる方法

(1) 調査系統

文部科学省一報告者

(2) 調査方法

☐郵送調査 ☒オンライン調査（☐政府統計共同利用システム ☐独自のシステム ☒電子メール）
☐調査員調査 ☐その他（ ）

〔調査方法の概要〕

報告者は、文部科学省HPから調査票様式等をダウンロードし、当該様式に入力し、文部科学省にパスワードを付して電子メールにより提出する。電子メールのなりすまし防止対策として、送信ドメイン認証技術による受信側の対策を講じる。

7 報告を求める期間

(1) 調査の周期

☐1回限り ☐毎月 ☐四半期 ☐1年 ☒2年 ☐3年 ☐5年 ☐不定期 ☐その他（ ）

（1年を超える場合又は不定期の場合の直近の実施年：令和4年度）

(2) 調査の実施期間又は調査票の提出期限

令和6年6月～9月

8 集計事項

① 単位認定を行う学生のキャリア形成支援活動の実施状況

- ・実施校数・実施率（大学（学部・大学院）・短大・高専別）
- ・実施校数・実施率（大学（学部・大学院）のみの国公立別）
- ・参加学生数・参加率（大学（学部・大学院）・短大・高専別）
- ・参加学生数・参加率（大学（学部・大学院）のみの国公立別）
- ・学校基本調査分類別実施校数（大学（学部・大学院）短大・高専別）
- ・学校基本調査分類別参加学生数（大学（学部・大学院）短大・高専別）
- ・実施学年別体験学生数（大学（学部・大学院）・短大・高専別）
- ・実施時期別体験学生数（大学（学部・大学院）・短大・高専別）
- ・実施期間別体験学生数（大学（学部・大学院）・短大・高専別）
- ・実施地域別体験学生数（大学（学部・大学院）・短大・高専別）
- ・単位数別体験学生数構成比（大学（学部・大学院）・短大・高専別）
- ・キャリア形成支援活動の類型構成比（大学（学部・大学院）・短大・高専別）
- ・実施形式構成比（大学（学部・大学院）・短大・高専別）

- ・必修選択別体験学生数構成比（大学（学部・大学院）・短大・高専別）
- ・報酬支給の有無別体験学生数構成比（大学（学部・大学院）・短大・高専別）
（※報酬有の場合は内訳別の構成比含む）
- ・報酬の有無別・実習期間別体験学生数構成比（大学（学部・大学院）・短大・高専別）
- ・外国人留学生の参加者数（大学（学部・大学院）・短大・高専別、国公立別）
- ・海外でのキャリア形成支援活動の実施校数・実施率及び参加者数・参加率（大学（学部・大学院）・短大・高専別）
- ・海外でのキャリア形成支援活動の国別体験学生数構成比（大学（学部・大学院）・短大・高専別）
- ・海外でのキャリア形成支援活動の実施期間別体験学生数構成比（大学（学部・大学院）・短大・高専別、）

② 単位認定を行わない学生のキャリア形成支援活動の実施状況

- ・実施校数・実施率（大学（学部・大学院）・短大・高専別）
- ・実施校数・実施率（大学（学部・大学院）のみの国公立別）
- ・参加学生数・参加率（大学（学部・大学院）・短大・高専別）
- ・参加学生数・参加率（大学（学部・大学院）のみの国公立別）

- ・実施学年別体験学生数（大学（学部・大学院）・短大・高専別）
- ・実施時期別体験学生数（大学（学部・大学院）・短大・高専別）
- ・実施期間別体験学生数（大学（学部・大学院）・短大・高専別）
- ・実施地域別体験学生数（大学（学部・大学院）・短大・高専別）

③ 単位認定を行う学生のキャリア形成支援活動と単位認定を行わない学生のキャリア形成支援活動の合計

- ・実施校数・実施率（大学（学部・大学院）・短大・高専別）
- ・参加学生数・参加率（大学（学部・大学院）・短大・高専別）

9 調査結果の公表の方法及び期日

- (1) 公表・非公表の別（☒全部公表 ☐一部非公表 ☐全部非公表）
- (2) 公表の方法（☒e-Stat ☐インターネット（e-Stat以外） ☐印刷物 ☐閲覧）
- (3) 公表の期日

令和7年1月までに公表

10 使用する統計基準等

☐使用する→☐日本標準産業分類 ☐日本標準職業分類 ☐その他（ ）

■使用しない

本調査は、大学等における学生のキャリア形成支援活動の実施状況等についての調査であり、日本標準産業分類及び日本標準職業分類を適用する余地を生じないことから使用しない。

11 調査票情報の保存期間及び保存責任者

(1) 調査票情報の保存期間

記入済み調査票は5年、調査票の内容を記録した電磁的記録は永年

(2) 保存責任者

文部科学省高等教育局学生支援課長

（別紙）調査計画「2 調査の目的」

調査における学生のキャリア形成支援活動の定義

本調査で把握する学生のキャリア形成支援活動とは、「産学協議会で整理されたキャリア形成支援活動のうちタイプ2、タイプ3、タイプ4にかかる取組」（「インターンシップを始めとする学生のキャリア形成支援に係る取組の推進に当たっての基本的考え方」（平成9年9月18日、令和4年6月13日一部改正。文部科学省、厚生労働省、経済産業省）を参照¹⁾）を指し、学生の受入れにあたり、学校が窓口となって組織（キャリアセンター・就職支援担当課等）としてインターンシップ等のキャリア形成支援活動を紹介、あっせんするなど、大学等を通じて対応しているもの（学生の参加状況を大学等が把握、関与しているもの）を対象とする。大学等の掲示板に掲載された情報から学生が個人的に申し込む場合や、企業のHP等から学生が直接企業等に連絡を取って申し込む場合など、大学等が参加状況を把握していないものについては対象としない。

¹ 「インターンシップを始めとする学生のキャリア形成支援に係る取組の推進に当たっての基本的考え方」（平成9年9月18日、令和4年6月13日一部改正。文部科学省、厚生労働省、経済産業省） https://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/sangaku2/20220610-mxt_ope01_01.pdf